

令和6年度 府立学校人権教育研修D 実施要項
(障がい者の人権)

- 1 目的 「ともに学び、ともに育つ」教育及び障害者差別解消法の理念を踏まえ、学校や地域が連携して児童生徒を支える取組みについて学び、インクルーシブな社会をつくるための学校の在り方について考える。
- 2 対象 府立学校教職員
※各校課程別に、2092、2102、2112、2122の研修より、1つ以上を選択すること
(但し、複数の研修を受講する場合は、それぞれ別に受講申し込みをすること)

3 日時等

回	日時	主題等	講師等
1	9月12日(木) 14:30~17:00	大阪における「ともに学び、ともに育つ」 教育について 実践発表 「ともに学び、ともに育つ」インクルー シブな学校づくりについて 〔講義・実践発表〕	大阪府教育センター 指導主事等 府立学校教職員 一般社団法人UNIVA 理事 野口 晃菜

※太字の時間帯は、通常の時間帯と異なるので注意してください。

- 4 会場 大阪府教育センター(大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話06-6692-1882)

Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
JR 阪和線「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
近鉄南大阪線「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

- 5 その他 (1) 受付は30分前から。
(2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
(3) 自家用自動車・バイク等は大阪府教育センターに駐車できません。
(4) 事前に準備しておく事項があるので、教員研修プラットフォームを必ず確認すること
- 6 担当室 人権教育研究室

令和6年度 府立学校人権教育研修D シラバス
(障がい者の人権)

1 目的

「ともに学び、ともに育つ」教育及び障害者差別解消法の理念を踏まえ、学校や地域が連携して児童生徒を支える取組みについて学び、インクルーシブな社会をつくるための学校の在り方について考える。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

OSAKA 教職 スタンダード	共通の指標														
	I			II			III			IV			V		
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
第4期															
第3期	○			○			○		○				○		○
第2期	○			○			○		○				○		○
第1期															
第0期															

3 研修の主題とねらい等

回	主題	ねらい	内容	準備物・事前課題
1	「ともに学び、ともに育つ」教育について	障害者差別解消法の理念及び障がい者の人権をめぐる状況をふまえ、「ともに学び、ともに育つ」教育の現状と課題について認識を深める。	講義を通して、障害者差別解消法について理解し、大阪府における障がいのある児童生徒を取り巻く現状や課題及び「ともに学び、ともに育つ」教育について学ぶ。	事前課題 人権教育リーフレット「ともに学び、ともに育つ①②」を読んでおく。
	「ともに学び、ともに育つ」インクルーシブな学校づくりについて	「ともに学び、ともに育つ」教育を進めるために大切な観点について認識を深める。	実践発表、講義を通して、共生社会の実現に向け「ともに学び、ともに育つ」学校づくりを進めるために、教職員に求められる役割や具体的な取組みについて学ぶ。	